

## プロジェクトリーダー：瀬戸市役所環境課

### 事業実績調書

(1) プロジェクト名	～瀬戸の豊かな自然と市民をつなぐ～環境情報の集約・発信の仕組み・仕掛けづくり
(2) プロジェクトの成果（※そのような成果が得られたかについて具体的に記載）	
<p>①環境活動団体の情報集約として、環境課と学生で対象団体を抽出し調査設問事項をまとめた上で、学生が「環境教育を行う団体の現状把握に関する調査」を実施した。</p> <p>②せとフィールド冒険隊（環境課とせと森の自然学校運営委員会の共催により定光寺エリアを中心に親子への環境教育を実施）に学生がスタッフ参加したことにより、活動内容や次年度以降の運営について、新たな視点を加えた検討を図ることができた。</p> <p>③東海自然歩道を活用したエコルートの調査として、せと環境塾を通じて、東海自然歩道の2ルートのモニタリングを行い、市民参加による実際の踏査と参加者へのアンケート等により課題等を抽出した。</p>	
(3) プロジェクト実施内容（※事業の実施方法、時期、場所、回数、市民への周知方法、参加人員等を含め、その内容を具体的に記載）	
<p>① 環境活動団体の情報集約（調査事項等の検討及び調査の実施）</p> <p>実施期間 平成28年8月～平成29年1月</p> <p>実施方法 環境課と学生が調査事項等について、面談（8/9(火)・12/8(木)）及びメールでやりとりし、調査は、学生が調査対象団体へメールで実施。</p> <p>調査対象 13団体</p> <p>②瀬戸フィールド冒険隊へのスタッフ参加</p> <p>5/22(日) 初めての冒険（森の探検・さつまいもの苗植え）</p> <p>8/20(土)・21(日) 夏の冒険キャンプ</p> <p>10/23(日) 秋の実り調査隊</p> <p>1/22(日) こがらし冒険隊（凧づくり）</p> <p>3/12(日) 春の森の冒険（森の探検・もちつき）</p> <p>上記の他、打ち合わせ・事前準備 4/24(日)、7/9(土)、1/5(木)</p> <p>③東海自然歩道等を活用したエコルートの調査（せと環境塾でのモニタリングを実施）</p> <p>6/4(土) (4/28(木) 下見) 雲興寺～岩屋堂間ルート</p> <p>11/3(祝) (8/19(金) 下見) 下半田川～定光寺エリア間ルート</p>	
(4) プロジェクトの今後の課題と展望	
<p>今年度のプロジェクト実施を通じて、次の課題が上げられた。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・課題解決のための取組みそのものよりも、行政と大学間の情報共有やスケジュール調整、プロジェクトの処々の手続きに負担が生じる。</li><li>・行政の課題解決の方向性や重要度が協働する大学（ゼミ）側の本来の研究課題や学生育成方針にいかにか合致しているかの見極めが重要となる。（合致度が高ければ自ずと成果が求めやすいが、合致度が低いと学生等の負担感が気掛かりとなり協働推進が図りづらい。）</li><li>・プロジェクト経費について、協働する大学の学生に対し現行は旅費だけの支給であるため、労力に見合った支給ができるよう改善が必要である。</li></ul> <p>これらの課題を踏まえ、申請当初は、平成28年度から30年度までの3ヶ年のプロジェクトを想定していたが、今年度協働基礎メンバーとしてお世話になった南山大学総合政策学部藤本潔ゼミが瀬戸キャンパス廃止により次年度以降八事キャンパスへ移転することも考慮した結果、大学コンソーシアム協働プロジェクトは今年度限りとする事とした。</p>	